アイソレーター取扱マニュアル

（暫定版）

○　本マニュアルは、佐賀県が購入した「アイソレーター」及び「専用搬送車輌」の標準的な取扱方法を記したものである。
　操作に当たっては、本マニュアル及び附属の「取扱説明書」を参考にしながら、実際に患者移送に携わる者等で十分訓練を行い、取扱い方法を十分習熟しておくこと。

＜基本的事項＞

○　車輌　トヨタ　ハイエースＤＸ
　　２４００ｃｃ　佐賀８００　さ　４６８３

○　陰陽圧キャリングベッドＢＣ－１０Ｎ（アイソレーター）
　　内蔵バッテリーの使用時間
　　１００％充電状態で５時間の運転可能
　　（充電時間は４～５時間要）

○　保管場所　佐賀中部保健所（℡０９５２－３０－１３２１）

【Ⅰ】 ストレッチャーをおろす

アイソレーターは充電されているか必ず確認すること。

（参考）説明文（抜粋）
バックドアを全開させるときには、ドアをすこし押し下げながら外筒を右方向に回して下さい。

Ⅰ－①後部座席ハッチを開く。（全開にすること。）

※ドアの開閉は２段階になっている。
説明文（サイドのポールに記載）に従い、ポールを右に回しながらドアを全開にする。

Ⅰ－②パワーリフトのロックを解除する。

Ⅰ－③そのままハンドルをストッパーに確実に固定する。

Ⅰ－④手動でリフトを倒す。

Ⅰ－⑤リフト車止めの留め金を外す。

（参考）リフトの車止めを起こした状態

ストッパーの金具を押しながら、ベルトをゆるめる。

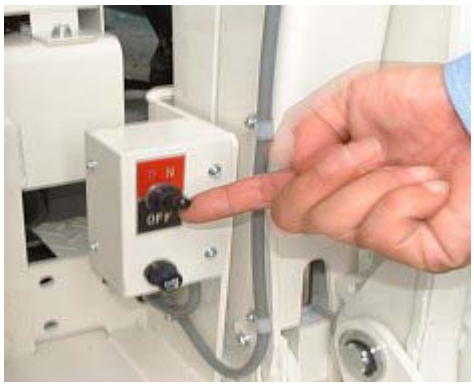
Ⅰ－⑥ストレッチャーのストッパーをはずす。

Ⅰ－⑦ストレッチャーのロックを解除する。

※解除の方法はストレッチャーに記載されているので、それに従うこと。

リフトの上に人は乗らないこと。

Ⅰ－⑧ストレッチャーをリフトに移動させる。



Ⅰ－⑨リフトの電源を ON にして、リフト横のリフト昇降ボタンの DOWN ボタンを押す。

（参考）リフトが降りた状態

Ⅰ－⑩リフトの車止めを解除し、ストレッチャーのロックを解除する。

Ⅰ－⑪ストレッチャーをリフトからおろし、ロックする。

【II 患者を乗せる】

セーフティガードが下りた状態

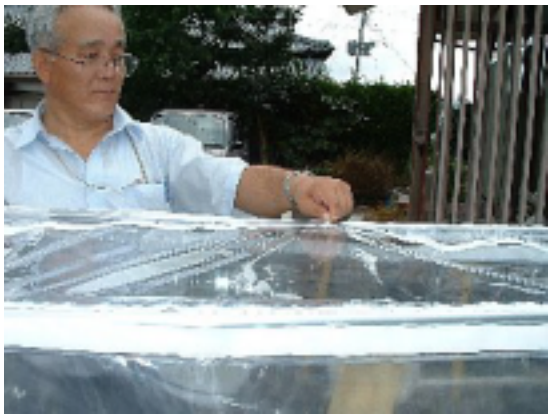
II－①ストレッチャーのセーフティガードを下げる。

II－②ビニールカプセル側面の吊バンドを外し、ファスナーを大きく開く。（サイドも開けること。）

II－③吊り下げパイプごと、手前側におろす。

アイソレーターが全開になった状態。
この状態で患者を乗せる。

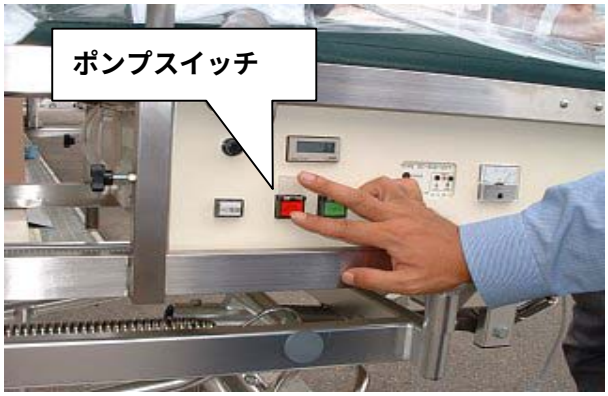
Ⅱ－④患者を乗せて、ベルトで固定する。（腰部及び足部の２ヶ所にベルト設置。）



Ⅱ－⑤吊り下げパイプを戻す。（上に上げる）

Ⅱ－⑥ファスナーとマジックテープを閉る。※ポールを横にずらした状態で行うと作業がスムーズ。
但し、Ⅱ－⑥の作業終了後、ポールは元の位置に入れること。

Ⅱ－⑦セーフティガードを上げる。



Ⅱ－⑧ストレッチャー横のポンプスイッチ（赤）、ファンスイッチ（緑）を ON にする。
（※スイッチを患者搬送前に入れてもアイソレーター開閉時に陰圧効果が減少するので注意）

【III　アイソレーターを車輌に乗せる】

III－①リフトにストレッチャーを乗せる。

III－②リフトの車止めを起こし、ストレッチャーをロックする。

III－③（リフトの電源を確認し）リフト横の昇降ボタンの UP を押して、リフトを持ちあげる。

（注意）介助者はリフトには乗らないこと。
（参考）リフトの最大積載量は２５０ｋｇ
（アイソレーターの重量１２５ｋｇ）

Ⅲ－④ストレッチャーを車輌に入れ、黄色の線まで移動させ、ロックの後、ストッパーで固定する。
ストッパーは前方→後方の順で固定する。

Ⅲ－⑤リフトは車輌に格納（手動）し、ロックする。

ストレッチャーを格納した状態

＜参考：その他の装備＞

電話機（運転席と後部座席で通話する）

後部座席には殺菌灯を設置

エアコン装備